

草木染め

職員による指導 可

活動資料 クラフト

山形市少年自然の家

1. 活動概要

私たちの日常では、好きな色、欲しい色を簡単に手に入れることができます。しかし、この草木染めでは自然を散策し、目的の色を持った草花を探し出さなくてはなりません。草花からは、緑や茶以外にも、赤や黄、紫、青など数多くの色を取り出せます。この活動をきっかけに、今まで目に留まることの少なかった身近な草花に、興味を持つはずです。

また、同じ草花で染色しても採取した時期や使用する分量、手法で仕上がりは変わります。色や濃淡を思い通りに染色する難しさや偶然出てくる模様や色合いも草木染めの魅力のひとつです。こうした草木染めには化学染料のような派手さはありませんが、柔らかな色合いがあります。

ねらい：草花を使って染色する活動を通して、今まで目に留まることの少なかった身近な草花に興味を持つきっかけとする。

2. 活動場所 本館ピロティ、体育館ピロティ、サービスセンターピロティ

3. 所要時間 2時間程度（植物採取含む）

染める布は **ハンカチ** か **巾着** になります

4. 準備 《自然の家》 ガスコンロ・ガス・鍋・布・輪ゴム・媒染液(ミョウバン)・箸・洗面器
ゴム手袋・ビー玉・おはじき
《各自》 草花や実（サクラ・ヨモギ・アメリカセンダングサ・アカネ・クリ・キハダ・イタドリ・タンポポなど）

○使いたい植物や染めたい布製品がある場合は持参も可能です。

○時期によって適当な草花が変わります。活動内容も含め自然の家職員にご相談ください。

5. 費用 150円（ガス、布、輪ゴム、媒染液）

6. 活動内容 *** 草花を採取し、絞り染めに挑戦してみよう ***



① 草花と水を適量ナベに入れ煮込み、染色液を作ります。



② 布を輪ゴムなどで絞ります。（この工程で模様を決めます）



③ [①]の染色液に布を20分ほど浸し、布に色を付けます。



④ 布を取り出し媒染液(ミョウバン)に浸し色を定着させます。



⑤ 染色した布を水洗いします。（水が透明になるまで）



⑥ 輪ゴムを外します。軽く水洗いし完成です。

模様の作り方①



模様の作り方②



模様の作り方③



7. 実施上の留意点

- ・自然を破壊しないため、必要以上に草花を採取しません。
- ・触ってはいけない植物(ヤマウルシ等)があるので、事前に注意を促します。
- ・火気を使用するので、火傷しないように気をつけます。
- ・作業後は用具の点検と返納を確認し、清掃します。